



新☆びゃくか (白花) たより

手打ちそばぐる〜び

白 花

第 号 : 28. 6. 18

今月の例会は18日土曜日。最近はずいぶん寒い日が続いていました。
今日の参加者数は15名です。



朝8時過ぎにM氏宅到着。M家一家そろって朝食の真っ最中。
一緒に朝のコーヒーをいただきました。

作業は9時過ぎから始まりましたが、まず午前中は、ホワイトアスパラの畑を壊すための前作業を行います。

ひと畝400メートルもあろうかという畝にかかっているトラックシートを4枚(1.6キロメートル?)、M氏が運転するトラクター



後部に設置したかごの中に畳み入れていきます。
いきま。わさわさ伸びてるつると小さい実を間引いていくと、太い幹についた実だけ残ります。

この作業をきちんとやらなければ、大きく甘いメロンにならないんですって。メロンを作る農家さんって大変だなあ。

お昼は、H井さん、ノズさん率いる「ふたぼらいふ」のメンバーによるBBQ。

午後から、ようやく本来目的のホワイトアスパラ拾い。なんだかんだで現地を離れたのは17時半頃。

一日一杯農作業をやらしていただき、大変充実した一日を過

さて、今月の出だしは前代表、副代表は参加しているものの、現代表も副代表もいないので、幹事であるtanboさんの進行で始まりました。

先月の例会時から本日に至るまでの、そばに関する出来事を報告していきます。

まずは、喜茂別町双葉でのホワイトアスパラ収穫作業の様子をMu-さんに報告して頂きましたが、だよりには一緒に行ったおがGの感想も入れさせていただきました。



後部に設置したかごの中に畳み入れていきます。

前日までに降っていた雨の影響で、ところどころ水たまりがあったりして、泥だらけになるわ、土埃にまみれるわ、予想外にハードな作業になりました。

それが終わったら今度はハウスの中ですくすくと育っているメロンの間引き作業。

着衣のままサウナに入ったかのような感覚。

放っておくと次から次へと実がなってしまうので余計なメロンを間引いて





ごさせて頂きました。

次の報告は、はるばる京都から tanbo さんのご自宅に集ったお仲間たちの話。

是非とも「北海道」を味わって帰りたいとのことで、双葉から持ち帰りお届けした穫れたてのホワイトアスパラと打ち立てのそばを振る舞ったところ、とても喜んでいただいたとのことでした。

さすが tanbo さん、グッジョブ。

次に、TAKA 事務局長より、施設でのそば打ちボランティアの依頼の件。

ひとつはツクイ稲穂、ふたつ目に児童会館2館でのボランティアが控えているとのこと。

メンバーは積極的な参加をお願いします。

次に、若干遅れて参加のタガ副代表から、今年度実施される昇段試験の日程の発表がありました。初段位受験該当者のMu-さんやえみさん、アミさん、goudaさん、オガさん。今から受験を想定したそば打ち練習をやって、時間内に打ち終わることができれば合格は間違いないので頑張りましょう。

最後に、来月例会後に行われる白花恒例「納涼会」のお知らせがありました。



今日のお昼は「とろろそば」

写真はありませんが、たむきょんさんが「鶏肉サラダ」を、goudaさんが「ぶい大根」と「鰯と牛蒡の甘辛煮」を持参してくれました。

もうひと品あったような気がしましたが、忘れちゃいました。

いつも思いますが、サイドメニューがおいしくて、昼食当番のメンバーにはいつも感謝しています。(tanboさん、次回から昼食メニューも写しておいてください。)

今月は報告が多かったので写真も充実し、2ページで構成しました。

今後も紙面の充実に努めていきたいと思っておりますので、皆さんよろしくをお願いします。

